

福岡県に関する様々な情報を集めよう！

荒川区立第七中学校図書館 編



	実践事例
1	対象(年齢・学年)等 : 中学校1年生
2	実施時期 : 平成23年12月2日(金)
3	概要 : 学校図書館にある地図や統計資料・各産業分野の事典など、福岡県に関する様々な資料を収集・活用して、それらから福岡県の地域的特色を捉えさせる。
4	内容 ① グループで統計資料を使って、福岡県の基本的な情報を調べよう。(グループ活動) ② 福岡県についてグループ毎に、地理事典と学習年鑑の2つの本を使って調べ、分かったことや福岡県の特徴をまとめよう。(グループ活動) ③ 調べて分かったことや福岡県の特徴を班ごとに発表しよう。 (他の班の発表を聴いて分かったこと・知ったことをメモする。) ※班ごとの発表で出た内容 ④ 学校図書館にある本を自由に使って、福岡県に関する情報をさらに収集してみよう。 (個人活動) ※生徒が収集した内容 ・福岡県は古くから大陸文化の入り口で、紀元57年、後漢の光武帝が日本の王に授けた金印が志賀島で発見されている。 ・博多は鎌倉時代の元寇で元が襲ってきた場所で、侵略を防ぐための石塁跡が今も残っている。 ・福岡県は筑豊の石炭を背景とした八幡製鉄所などを中心に、日本の四大工業地帯のひとつとして発達した歴史をもつ。 ・弥生時代の暮らしの跡が残る板付遺跡が福岡県にはある。 など
5	参加者の反応 生徒自らがさまざまな本や資料を用いて、福岡県について意欲的に調べようとしていた。「もっと時間をかけ詳しく福岡県について調べたい」、「調べれば調べるほど、福岡県の特徴が分かりおもしろかった」など、生徒の興味・関心が高まった。
6	連携した諸機関 荒川区立小学校、荒川区立図書館(福岡県に関する資料や本の借用を依頼) 荒川区教育委員会学校図書館支援室

